

第2学年 道徳科（人権）学習指導案

1 主題 相手の気持ちを考えて

2 主題設定の理由（省略）

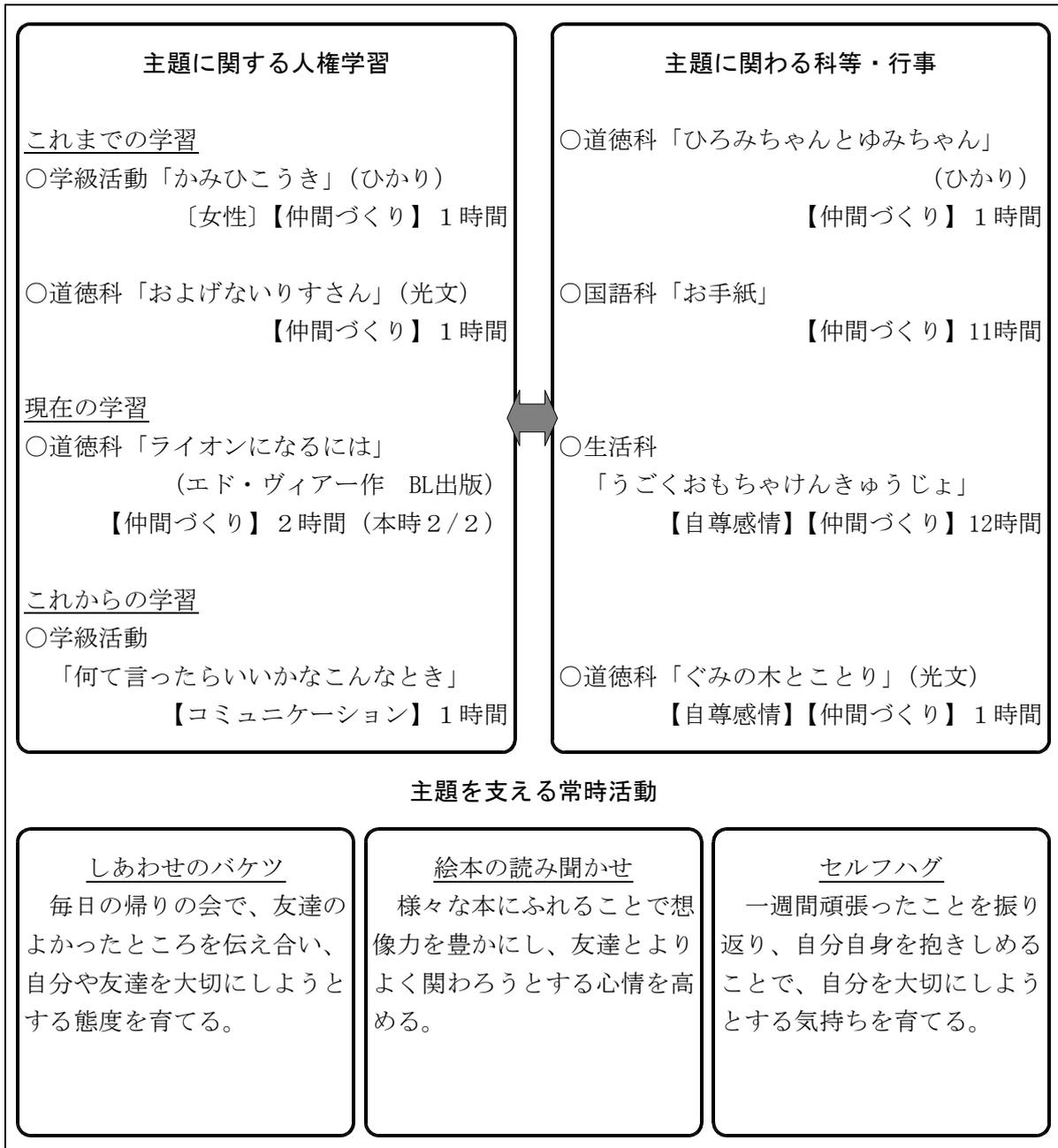
3 ねらい

違いを認め合い、相手の気持ちを考えて、行動しようとする態度を育てる。

4 指導計画

【 】 普遍的な学習のテーマ

[] 個別人権課題名



5 本時の学習

- (1) 目標 考え方の押しつけや決めつけは相手を傷付けることを理解させ、相手の気持ちを考えて行動しようとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	B-(9) 友情・信頼
-------------	-------------

- (2) 普遍的な学習のテーマ 仲間づくり

(3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 絵本「ライオンになるには」の後半を聞き、本時のめあてを確認する。	○ 前時の授業を想起させ、本時の学習に見通しがもてるようにする。
レオナルドの伝えたかったことは 何だろう。	
2 「どうもうになるんだ」と言われたときや詩をつくったときのレオナルドの気持ちを考える。	○ 一方的に気持ちや考え方を押しつけられる辛さに共感させる。 ○ 自分らしくいたいレオナルドの気持ちに気付かせる。③
3 他のライオンたちについて話し合う。	○ 他のライオンたちがレオナルドに、「ライオンはこうであるべきだ」という考えを押しつけていたことの誤りに気付かせる。 ○ よかれと思って自分の考えを押しつけることは、相手を傷付けてしまうことや、いろいろな考え方があってよいことを理解させる。①
4 本時の学習から、自分たちの生活を振り返る。	○ 学習したことを生かし、普段の生活でも相手の気持ちを考えて生活していこうとする気持ちを高める。②

(4) 評価

- ・ 考え方の押しつけや決めつけは相手を傷付けることが理解できたか。 【知識的側面】①
- ・ 相手の気持ちを考えて行動しようとする意欲が高まったか。 【価値的・態度的側面】②
- ・ 友達の考えをよく聞き、自分の考えを伝えることができたか。 【技能的側面】③